

総合教育会議（第1回）会議録

1 開会年月日	平成30年7月23日（月） 午後5時14分
2 場 所	笠岡市役所 市長室
3 出席委員等の氏名	笠岡市：市長 小林嘉文 教育委員会：教育長 岡田達也 教育委員 三谷信恵, 石井啓弐, 藤谷幸弘, 山下敬広
4 欠席委員等の氏名	なし
5 会議に出席した者の職・氏名	こども部長 福尾雅俊, こども育成課長 松尾千鶴 教育部長 井上洋一, 教育総務課課長補佐 古宮 誠
6 議事案件及び会議の概要	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 小林市長 岡田教育長</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 幼保一体化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度に策定した「幼保一体化のあり方について」を基に「適正な集団規模の確保」と「公立施設の適正な配置」を考慮し陸地部を5つと島しょ部を1つの計6つのエリアに最低でも1つは公立施設を配置することとし、また、平成35年度までに全てを幼保連携型認定こども園とする方向で再編計画（素案）を策定した。・・・了承 ・本日の会議で了承が得られたら、8月の総務文教委員会及び環境福祉委員会に報告し、その後パブリックコメントを求める予定。 <p>(2) 笠岡市教育大綱の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の総合教育会議で新しい教育大綱（案）「学ぶ楽しさ 輝く個性 生き抜く力」を決定いただいたのでこれを基に4つの基本方針（1）「「学び」「育ち」をつなぎ、自立して共に生きる子どもを育てる学校教育の推進」（学校教育関係）、（2）「市民一人ひとりの豊かな学びにより地域力を高める生涯学習の推進」（生涯教育・学習 関係）、（3）「幅広い世代が楽しめる文化・芸術の振興と担い手の育成」（学術・文化振興 関係）、（4）「いつでも どこでも 誰でも気軽に親しめる生涯スポーツの振興」（スポーツ振興 関係）を作成した。・・・了承 <p>(3) 旧学校給食センター及び旧大島東小学校の解体工事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧学校給食センター跡地には平成33年度を目途に富岡認定こども園を開設する方向で計画しており、平成31年度当初予算で解体工事費を要求することとしている。 ・旧大島東小学校解体工事については、平成30年中に地元からの利用計画の提出を求めている、具体的な計画案が出なければ平成31年度当初予算で解体工事費を要求することとしている。 ・耐震化できていない建物を市が貸して万が一事故が起きたときに誰の責任かという話にもなるので貸すということは考えにくい。一方で、耐震工事は費用も莫大かかるし、見た目も悪くなり木造校舎の雰囲気を壊してしまうので、これも考えにくい。 ・地元で早く検討してもらえるように働きかけること。 <p>4 報告事項</p> <p>①学校規模適正化計画の進捗状況と今後のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月から白石中、真鍋中、陶山小について学校規模適正化計画説明会を開催した。説明会では政策部も同行し「笠岡市第7次総合計画」の説明や「笠岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実施状況について報告。教育委員会側は適正化を進める方針であることに変わらない。今回は中断していた適正化を進める地域への第1回目の働きかけとの位置づけで、結論を求めるものではない。 ・白石中の保護者からは「最後の1人まで学校を残して欲しい。」との意見が多数有り。 ・真鍋島では、埋立地への中学校の建設は行わない旨を明言してきた。その替わり、埋立地の有効利用

について地元と漁協と笠岡市で考えて行こうと提案してきた。

- ・北木中、今井小についても9月議会までには説明に行くよう日程を調整中。
- ・今井の未就学児保護者とは昨年に3回話し合いの場を持ち、早く統合してほしいと感じた。
- ・白石小は適正化の対象外であるが、今年の在校生が卒業と転居でいなくなる。来年度入学予定者は入学の意思がなく神島外小への入学を希望。スクールボートで対応することとしている。
⇒必然的に当面は休校、その後廃校となる。
- ・平成31年度末は柔軟な対応期間中であるが、現在審議をいただいている教育審議会での小中一貫教育の答申を受けあわせて対応をしていく。

②小中一貫教育の教育審議会での経過報告について

- ・現在までに4回の会議を開催し、カリキュラムの検討を行っている。次回は来週の30日(月)。
- ・9月25日の第6回、10月30日の第7回では答申案の検討、12月に答申の提出予定。
- ・市費によるつなぎの教員の配置が必要である。
- ・先進的な広島県府中市では学力・生徒指導で教育効果が上がっている。

5 その他

①給食センターの評判について

- ・子どもには概ね好評と聞いているが、量が少ないとの意見がある。足りないとの意見があれば増量しているが一方で残滓量が多い学校もある。
- ・給食時間が短いと意見あり。特に幼稚園。

②学童保育について

- ・学童保育と学校が連携できていないように感じる。
⇒情報共有が図れるよう校長に学童を見に行くように指示しているし、こども部とも連携する。

③50メートルプールについて


- ・使用中止して2年になる。学校プール開放も保護者の負担があり期間が短く子どもたちに思いっきり泳げる環境がない。8月一杯泳げる環境はできないか。
⇒監視員の確保や水道料・薬剤費等の予算措置が適うのであれば来年度検討。

4 閉会年月日


平成30年7月23日(月) 午後6時56分


上記会議のてんまつを記録し、関係図書を添付して、その相違のないことを証するため、署名押印します。


平成30年11月26日

笠岡市長 小林嘉文 

教育長 岡田達也 

教育委員 三谷信恵 

教育委員 石井啓弼 

教育委員 藤谷幸弘 

教育委員 山下敬広 